

再興第 103 回院展 日本画ワークショップについて

当院では、平成 30 年 9 月 1 日（土）より 17 日（月・祝）まで、再興第 103 回院展を東京都美術館において開催いたします。

期間中、様々なイベントを実施いたしますが、その一つとして日本画のワークショップを企画いたしました。ぜひ、この機会にご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

日 時：平成 30 年 9 月 15 日（土） 14 時から 16 時半まで

場 所：東京都美術館 スタジオ
東京都台東区上野公園 8-36

講 師：吉村誠司（同人、東京藝術大学教授）、永吉秀司（院友、新潟大学准教授）、
大河原典子（院友、鎌倉女子大学准教授） ほか

受講対象者：中学生以上 30 名

受 講 料：2,000 円（材料費込）

協 力：小津和紙

内 容：「日本画講座 基本の「き」 — 岩絵具と膠と水の関係 — 」

日本画固有の画材である岩絵具。

その多くが鉱物を砕いて作られていますが、砂粒のようなこの岩絵具を、
どうやって紙や絹や木の上に定着させるのでしょうか。

「日本画なんて、岩絵具なんて知らない」という初めての人も、岩絵具を
使った事がある人も、使い方の基本をお教えします。

岩絵具の使い方、始めの一步として、普段は東京藝術大学の学生しか聴けない
吉村同人の講座を受けてみませんか。

参 加 申 込：受講希望者は、往復はがきの往信用文面に受講希望及び受講者名を、返信用
宛名面に申込者の住所・氏名を記載の上、7月17日（火）から8月24日
（金）までに必着するよう日本美術院宛にお送りください。

申し込み多数の場合は、抽選により決定します。

決定通知は8月27日（月）に発送いたします。

送り先：公益財団法人日本美術院 再興第103回院展 WS 係

〒110-0001 東京都台東区谷中 4-2-8

以上